たんちょう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.69
2013.6

JAくしろ丹頂

新役員決定（任期：平成25年5月～ 28年5月）

C O N T E N T S

- 第７回釧路丹頂農業協同組合通常総会 ―― 1
- 第７回釧路丹頂農業協同組合通常総会・瀧澤義一組合長理事挨拶 ―― 2
- 釧路丹頂農業協同組合 武藤清隆新組合長挨拶 ―― 3
- 役員の御紹介・職務分担 ―― 4
- 第35回釧路Ｂ＆Ｗショウ / 平成25年度新規就農者へ激励状を贈呈 ―― 5
- 普及センターだより ―― 6
- 白木良雄参事から就任のご挨拶 / 生乳生産実績 / 家畜販売市況情報 ―― 7
- 辞令発令 ―― 8
- 組織機構図 ―― 9～10
- 退職者挨拶 ―― 11

釧路Ｂ＆Ｗショウ（大楽毛家畜共進会場）

第７回　釧路丹頂農業協同組合通常総会

五月十七日㈮、鶴居村総合センターで、第七回釧路丹頂農業協同組合通常総会が開催されました。

ＪＡ綱領を全員で斉唱後、瀧澤義一組合長理事から開会の挨拶がありました。また、御来賓の皆様を代表し、鶴居村長　大石正行様、ＪＡ北海道信連釧路支所長　田野俊明様から御挨拶を頂きました。

総会の定足数は、正組合員総数４０２名に対し、出席組合員数３１９名（本人出席72名、代理人出席10名、書面議決２３７名）により総会は成立し、議長に白糠地区の五十嵐政敏氏、副議長に幌呂地区の大硲晋二氏が選出され、議事を進行致しました。

議案第一号　平成二十四年度（第七年度）事業報告、剰余金処分案の承認についてから、議案第七号まで及び報告事項並びに特別決議について順次上程され、質疑応答後、議案は全件議決されました。

総会に御出席頂きました御来賓の皆様方、組合員の皆様方には深く感謝を申し上げます。そして今後も農協の事業運営に対し、より一層の御協力を賜りたく、宜しく御願い申し上げます。

ＴＰＰ（環太平洋連携協定）交渉に関する特別決議

安倍首相は、去る三月十五日に、国民への十分な情報提供や説明もなく、国民合意・道民合意のないままＴＰＰ交渉への参加を表明しましたが、『聖域なき関税撤廃を前提にする限り、交渉参加に反対する』とした選挙公約に違反し、選挙民を欺く背信行為として断固抗議する。

ＴＰＰ交渉は、「この国のかたち」を変える大問題であるにも拘らず、政府の拙速な判断によって参加を決定し、生産現場には不安や懸念が広がっており、政治への不信感はこれまでになく増幅している。

ＴＰＰは、まぎれもなく〝例外なき関税撤廃〟が基本原則であり、多様な共存と持続性が求められている我が国の農林水産業に壊滅的打撃を与え、食の安全基準や国民皆保険制度、医療や雇用など幅広い分野で国家主権を脅かし、国民生活や地域形成に重大な影響を及ぼすなど、国益を害する協定であることは明々白々である。

よって、ＴＰＰ参加交渉からの即時脱退を求めるとともに、引続き国民各層への連帯を呼び掛け、ＴＰＰ協定の断固阻止に向けて強力に運動展開を行う。

この特別決議は、満場一致で決議されました。

㈲五十嵐政敏議長・㈱大硲晋二副議長

第七回通常総会挨拶

次世代へと繋がる 強い農業を目指して

組合長理事
瀧澤義一

第七回通常総会の開会にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

今年の春先は低温期が長く、全道で農作業の遅れが大変心配されており、一日も早い天候の回復を強く願っております。

さて、昨年度、国内の景気は停滞感で推移し、年末の総選挙・政権交代により、安倍内閣の経済政策による期待感の高まり、世界経済の持ち直し、円安ドル高傾向等、様々な問題をはらんでいるとはいえ、穏やかな回復基調で推移している状況にあります。円安の進行は、輸入飼料や肥料・燃料あるいは生産資材これらの値上がりに直結をする問題として、政策等を含めて国・政府に強く要求をしていく必要があると強く考えております。

国内農業は、依然として就業者の減少や、高齢化の進行、農畜産物の価格低迷や、生産資材価格の高止まり等、非常に厳しい状況が続いております。そういう中、ＴＰＰ交渉が突然表明され、国内の農業・農村への深刻な打撃が懸念されております。特に北海道農業への影響は、甚大であるという試算が色々な所から出ております。それら等を含め、ＪＡグループ北海道は、断固阻止を掲げ、運動展開を進めてきた所でございますが、ＴＰＰ交渉参加に反対をし、当選された多くの与党政治家の方々が、極めて短期間で我々の期待と反する方向へ全く違う選択をされたということは、公約違反と言わざるを得ないと考えており、誠に残念な事であります。

平成二十四年度、当ＪＡは乳代の収入増加はありましたが、生産費・資材費等コストの上昇で相殺され、農業所得の増加に繋がらず、依然として厳しさが続いている現状、実態であることを強く念頭におき、二十五年度事業執行にも、その改革向上に役職員全力で取組む所存でございます。

さて、私ども理事・監事の任期満了により、今総会において改選期を迎えます。本日をもって退任となります松井俊治常務理事、井出清澄理事、尾田猛代表監事、瀬戸計見監事におかれましては、農協事業の安定と健全性の維持確保に大変な御尽力を頂いた事に、役職員、組合員を代表して、心よりお礼を申し上げる所でございます。

私もホクレン副会長という立場の中で、農業は勿論私の担当でございますが、酪農畜産分野の安定にどのように寄与できるかを念頭に札幌で仕事をさせて頂いている所でございますが、何よりも地元この釧路丹頂農協と組合員の皆様の経営が安定し、特に若い経営者の方々が、意欲を持って取組んで頂ける、そういう状況を作り次世代へと繋げていくことが、現役員の大きな務めであろうと強く思っている所でございます。今回改選をし、新しい体制で丹頂農協、8年目・9年目に向かう訳であり、退任される方、新しく就任される方、同じ気持ちで一緒にその行動を取っていきたいと思う所でございます。

本日は大変お忙しい中を、ご臨席ご指導頂きますご来賓各位、関係機関団体及び組合員の皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。

（要旨抜粋）

代表理事組合長就任挨拶

組合員目線で

代表理事組合長
武藤清隆

初夏の候、組合員の皆様におかれましては、増々御清栄の事とお慶び申しあげます。

さて私事

過日開催されました第七回通常総会後の理事会におきまして、第三代の釧路丹頂農業協同組合 代表理事組合長の選任を受けました。

もとより浅学非才の私にとりましては、その瞬間あまりの重責に、身が引き締まるといいますより身も心も押しつぶされそうな感覚になった事を鮮明に覚えています。そんな事から、組合長就任後1ヶ月余りが過ぎようとしていますが、毎日毎日が新しい体験の連続で、頭の中が大混乱をおこしているというのが正直なところです。

これまでは、初代の植田元組合長、二代目の瀧澤現会長がその高い能力と強力なリーダーシップを持って釧路丹頂農協を牽引されてこられ、組合長はもとより職員の方々にとりましては安心感を持って営農あるいは職務に専念されてこられたと思いますが、この事から想像しますと組合員、職員の皆さんにとりましては、大きな不安を持たれている事と思います。

しかしながら、私も出来ないまでも、全身全霊を傾注し、先輩諸氏がこれまで築き挙げてこられた丹頂農協の良い所はしっかりと継承し、又さらに時代のニーズにあった新しい丹頂農協の構築に向け頑張らなければならないと決意も新たにしているところです。

就任以来私は、組合員あるいは職員との対話の中におきまして常に、「組合員の生活を守る 職員の生活を守るそして地域を守る」事を約束させていただいています。これは農協が果たすべき役割の一丁目一番地と考えています。しかしながらこの事はいくら非力の私が声高に呼んでも達成できるものではありません。ここはやはり組合員、職員、そして役員が一体となって、共通理念として持ち行動する事でしか成し得ないものと考えています。

御案内のように、今私達をとりまく環境は、TPPの問題、担い手対策、農家経営改善への対応、労働力の確保対策等々、難問山積であります。

しかしながら私達は、ここから逃げ出す訳には参りません。はってもずってもこの世界で生きぬかなければなりません。今こそ皆んなで智恵を出し合う時ではないかと考えます。

そこで私は、まずは組合員一人一人のお話を、そして職員の話をじっくりと聞かせて頂きたいと考えています。私も出来る限り各地各方面へ足を運びますので、どうか組合員の皆さんも農協に足を運んで下さい。そして皆んなが納得出来る理想の農協を創る為に議論をしていこうではありませんか。

私はここに、改めまして組合員目線で事業展開を図る農協構築の為、微力ながらその先頭に立たせていただく事を固くお約束を致します。

結びに、時節柄農繁期の真最中との事から、事故等には充分気を付けられ営農に励まれます事と、今年一年が組合員の皆さん、職員の皆さんにとりまして最良の年になり、全員が笑顔で豊穣の秋が迎えられます事を祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

役員の御紹介

会長理事
瀧澤　義一

代表理事組合長
武藤　清隆

代表理事専務
對木　範誉

常務理事（信用担当）
梶原　英光

理　事
松下　勉

理　事
大坂　博文

理　事
芳澤　改治

理　事
田井　博行

理　事
髙橋　達雄

理　事
藤澤　常行

理　事
成田　純哉

代表監事
村上　泰夫

監　事
冨坂　三春

監　事
渋谷　博

役員の職務分担

1.執行体制

会長理事	瀧澤義一			
代表理事組合長	武藤清隆			
代表理事専務	對木範誉			
常務理事(信用担当)	梶原英光			
理事	松下勉	大坂博文	芳澤改治	田井博行
	髙橋達雄	藤澤常行	成田純哉	
代表監事	村上泰夫			
監事	冨坂三春	渋谷博		

2.専門委員会

管理金融共済	委員長　松下勉	委員　髙橋達雄	委員　藤澤常行
	委員　田井博行	委員　成田純哉	委員　對木範誉
	委員　梶原英光		
営農経済	委員長　大坂博文	委員　松下勉	委員　藤澤常行
	委員　芳澤改治	委員　田井博行	委員　成田純哉
	委員　對木範誉		
融資協議会	委員長　芳澤改治	委員　髙橋達雄	委員　藤澤常行
	委員　大坂博文	委員　對木範誉	委員　梶原英光

3.関係団体委員・役員

農協推薦農業委員（3名）	（鶴居村）松下　勉
	（白糠町）對木　範誉
	（釧路市）大坂　博文
釧路地区酪農対策協議会委員（5名）	武藤　清隆、對木　範誉、松下　勉、大坂　博文
	折笠　文則（酪農振興会会長）
北海道酪農協会釧路支部委員（2名）	對木　範誉、五十嵐政敏（酪農振興会副会長）
株式会社　ジェイエーコムズ役員（取締役5名）（監査役2名）	（代表取締役）髙橋　達雄　（常務取締役）岩田　一哉
	（取締役）　松下　勉、藤澤　常行、白木　良雄
	（監査役）　村上　泰夫、冨坂　三春
㈳釧路市音別町農業振興公社役員（理事2名）（監事1名）	（理　事）田井　博行、芳澤　改治
	（監　事）成田　純哉
よつ葉乳業㈱根釧工場運営協力会委員（6名）	武藤　清隆、對木　範誉、髙橋　達雄、藤澤　常行、
	芳澤　改治、大坂　博文
釧路西部ＪＡ生乳共同検査運営協議会	武藤　清隆、大坂　博文、白木　良雄
釧路農協連運営委員、釧路畜産農協財産管理委員	芳澤　改治
釧路畜産農協正組合員	瀧澤　義一、武藤　清隆、對木　範誉

第35回　釧路B&Wショウ開催

五月十一日、釧路市大楽毛の釧路農協連共進会場で釧路B&Wショウが開催されました。

釧路管内5JAから、計八十三頭の出品牛が集まり、審査員に竹田 秀臣氏〔オールジャパンブリーダーズサービス㈱〕が務め、1部から最高位迄の審査が行なわれました。

審査の結果、ジュニアチャンピオンに幌呂・植田紘史氏の出品牛アワープライド シド ブルーミン（未経産シニアクラス）が、シニアチャンピオンに白糠・㈲伊深ファームの出品牛ヘイチヤン ゴールドウイン クライスラー（四歳クラス）が、リザーブシニアチャンピオンに白糠・林 稔幸氏の出品牛ウツズスターチユンキー バツクアイサリー（四歳クラス）がみごとに選出されました。

主な入賞牛及び出品者は表のとおりです。

入賞牛一覧表		
ジュニアチャンピオン		
アワープライド シド ブルーミン	植田紘史	幌呂
シニアチャンピオン		
ヘイチヤン ゴールドウイン クライスラー	㈲伊深ファーム	白糠
リザーブシニアチャンピオン		
ウツズスター チユンキー バツクアイ サリー	林 稔幸	白糠

部	順位	名号	出品者	地区
1部	1	ウツズスター エンペラー ブリリアント レオ	林 稔幸	西部
	8	TKS ジユンチエス アン センビユー ET	清水武志	鶴居
	9	レデイ ホープ ベルトーチカ イルマ	(農)清和農場	鶴居
2部	6	OP シーダーローン ラバン ココロ	植田紘史	鶴居
	7	ヒシヌマフアーム S ブラクストン アイデアル	㈲菱沼ファーム	鶴居
	10	ヒシヌマフアーム ローヤル ブラクストン DX	㈲菱沼ファーム	鶴居
3部	2	ヒシヌマフアーム ローヤル シド ジヤンボ	㈲菱沼ファーム	鶴居
	4	HSY フオーレス アストロ ストン	細谷智	西部
	5	A オラホーム ブラクス バービー	安藤功	鶴居
	6	ヘンドリカ アヤナミ アバンテイーン	(農)清和農場	鶴居
	7	TKS バロ マン	清水武志	鶴居
	9	SP デイアン ブラクス ムーミン ET	(農)高橋農場	鶴居
	10	インクリース ゴールド メード ダンデイー	増田一真	鶴居
4部	2	HSY フイーバー ソレイユ ビスタ ET	細谷智	西部
	3	パインヘイブン ジヨセフイン I-ON ラテイアス	松井俊治	鶴居
	4	フユーチヤーツリー グレナルコム サンダー	對木隆司	西部
5部	3	KWF ストーム リー ブラクストン	㈱敬和ファーム	西部
	4	SGT ペパーズ ガイオーン チヤンブライト	(農)高橋農場	鶴居
6部	1	アワープライド シド ブルーミン	植田紘史	鶴居
	3	SP ルイスデール リリー サーマン ET	(農)高橋農場	鶴居
	4	KWF ジヤニユアリー シンデイ ローズ	㈱敬和ファーム	西部
8部	1	ヘイチヤン スターブライト D キレネンコ ET	㈲伊深ファーム	西部
	4	ヒンペル AKBN 4080 アイオーン	(農)清和農場	鶴居
	5	エンブレス カーナー シヨツク レスト	松田浩二	西部
9部	4	ウイス マリー ブラツド トリビア	菊地栄司	鶴居
10部	2	KWF エレガンス アドベント イライシヤ	㈱敬和ファーム	西部
	3	KWF ジエツタ OSE マンオーマン グラシア ET	㈱敬和ファーム	西部
11部	3	アケボノ ブレード クイツク ボルテージ	(農)清和農場	鶴居
	4	OP オラホーム アドベント ローザ RED	植田紘史	鶴居
12部	1	ヘイチヤン ゴールドウイン クライスラー	㈲伊深ファーム	西部
	2	ウツズスター チユンキー バツクアイ サリー	林 稔幸	西部
	9	YKT エビデール ルージユ	㈱大坂ファーム	西部
	10	ミステイ サン ブルー ハーバート	松下雅幸	鶴居

平成25年度　新規就農者へ激励状を贈呈!!

五月二十日、本所で平成二十五年度新規就農者（後継者）に対し激励状を贈呈しました。

JAグループ北海道が推進する新規就農者への激励状贈呈事業の一環で、就農者が農業に意欲的に取り組むことを期待し実施しております。

今回、鈴木翔太さん（鶴居）、八木澤美文さん（鶴居）、伊藤尚之さん（幌呂）、伊深祐樹さん（白糠）、吉田健太郎さん（音別）の四名に武藤組合長から激励状が贈られました。今後のご活躍をご期待致しております。

左から、伊深祐樹さん、伊藤尚之さん、八木澤美文さん、鈴木翔太さん

暑熱時の乳房炎対策

夏場は高温による乳房炎原因菌の増殖、暑熱ストレスによる採食量や免疫力の低下など、乳房炎に感染する危険性が増え、経済的にも大きな損失につながります。

表１は体細胞数と乳量の損失割合を示したものです。年五百ｔの生産量で体細胞30万の場合、損失金額は約三百二十万円にもなります。

表１　体細胞と乳量の損失割合

体細胞数(万/ml)	乳量損失(%)
14～20	5
21～40	8
41～120	9～18

注）10万/mℓ以下を０%とした場合（Ｑ＆Ａで理解する乳房炎コントロール77：デイリーマンより）

体細胞数30万/mℓの損失金額

（年生産量500ｔ、乳価80円の場合）

乳量損失：８%（表１より）

損失乳量：500ｔ×8%＝40ｔ

年損失乳代：40ｔ×80円＝320万円

一　牛床を清潔に保つ

○除ふん・敷料交換を徹底

湿った牛床は、乳房炎原因菌にとって絶好の場所です。

牛舎内を換気し、常に牛床が乾燥した状態を保ち、除ふんや敷料交換もこまめに行い牛床を清潔に保ちましょう。

○消石灰で消毒を

消石灰には乾燥・消毒効果があります。牛床、通路の除ふん後に散布しましょう。

左表（表２）はオガクズ（百ｇ）に対して各濃度の消石灰を混合し、クレブシエラ菌を接種混合後、三十分後、二時間後に菌数を観察しました。

消石灰を、重量比で三%程度混合すれば消毒効果を上げることが出来ると考えられます。

表２　消石灰によるオガクズの消毒効果（村田）

オガクズ中の石灰濃度（%）	オガクズ中のクレブシエラ菌	
	30分後	２時間後
0	6.2×10^5	5.2×10^5
1	4.2×10^4	9×10^3
3	$<10^2$	$<10^2$
5	$<10^2$	$<10^2$
7	$<10^2$	$<10^2$

No.273　畜産会経営情報　P14より

二　暑熱ストレスを回避

○牛体への送風・換気

夏場は熱の発散部位である首から肩（牛の上半身）への送風が効果的です。また最近は換気扇の台数を多く設置する事例も見られます。

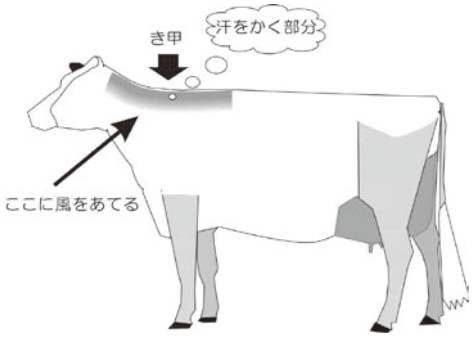

図２　牛に風を当てる部分

○新鮮な水を与えよう

飲水量の制限は乳量、採食量に影響を及ぼします。日を決めて定期的に清掃し、ウォーターカップの弁、吐水量に不具合がないか確認しましょう。

写真１　きれいなウォーターカップ

三　牛の採食量や免疫力を高める

○消化率の高い繊維の給与

刈り遅れの粗飼料は消化に時間を要し、熱発生量の増加、採食量の低下を招きます。消化の良いエサを与え、暑熱ストレスを軽減しましょう。

表３　エサの消化性

エサの消化性	エサの種類
良い	・ビートパルプペレット
普通	・細切サイレージ
劣る	・ロールサイレージ ・乾草

○ミネラルの補給

夏場は発汗量の増加によりミネラルが不足しがちです。分娩前後や高泌乳牛、食欲不振の牛には一割～二割増給しましょう。

○重曹の給与

夏場は、涼しい夜間でのかため食い、反すうの減少によりルーメンアシドーシスの危険性が高くなるので重曹（百～二百ｇ）酸化マグネシウム（五十ｇ）を給与しルーメンＰＨの安定化を図りましょう。

就任のご挨拶

参　事　　白　木　良　雄

平成25年５月20日開催の５月定例理事会において承認され、参事を務めさせていただくことになりました。何分にも浅学非才でありますがよろしくお願い申し上げます。

農協の運営におきましては、理事者と組合員の方々のあいだに、意思を十分に通じあわせることが大切と考えております。それには、日常の通常業務はだいたいが職員の手によって行なわれておりますので、職員のあり方が大きく関係してくると承知しております。そんなことから、職員の能力開発と意識向上は農協における重要課題のひとつであると再認識をし、役職員が一体となって取り組んで参らなければならないと考えております。

ＴＰＰ交渉参加問題をはじめ先行き不安が渦巻く状況下ではありますが、組合員の方々をはじめ関係機関におかれましては、今後とも特段のご指導・ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

理　事　会　報　告

５月臨時理事会　平成25年5月17日（金）

付議事項

議案第１号　代表理事の選任について
議案第２号　役付理事（会長・組合長・専務）の選任について
議案第３号　信用担当理事の選任について
議案第４号　退任理事に対する退職慰労金の支給について
議案第５号　常勤理事の事務引継に係る立会人について

※以上選任及び承認されました。

５月定例理事会　平成25年5月20日（月）

報告事項

１．専決事項及び諸会議について
２．各委員会・諸会議等について
３．ＪＡ全国監査機構監査の結果について
４．４月末財務状況について
５．事業の実施処理状況について
６．ＪＡバンク基本方針に基づく報告について
７．子会社の決算状況について(㈱ジェイエーコムズ)

付議事項

議案第１号　行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
議案第２号　組合業務及び財産（連結含む）の状況に関する情報開示について
議案第３号　融資の承認について
議案第４号　専門委員会並びに関係団体等の委員・役員の選任について
議案第５号　理事の報酬の配分について
議案第６号　固定資産の取得について
議案第７号　ＪＡバンク利用者保護等管理規程の一部改正について
議案第８号　生産施設事業に係る要領の一部変更について
議案第９号　参事の選任及び解任について

※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

１．春季地区別懇談会および第７回通常総会における意見・要望について
２．当面の業務日程について

■平成25年度　生乳生産実績（5月）

	月計乳量（kg）	5月前年比(%)	累計乳量（kg）	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,994,044.3	102.2	17,504,670.0	101.8
（鶴居地区）	2,935,941.8	98.4	5,755,455.7	99.2
（幌呂地区）	2,426,254.0	106.0	4,732,728.0	104.8
（白糠地区）	2,009,965.8	100.6	3,886,097.5	99.5
（音別地区）	1,621,882.7	105.9	3,130,388.8	105.8
管内計	47,626,563.9	102.8	92,968,977.4	102.7
（前年度管内計）	46,326,973.0		90,533,614.0	

家畜販売市況情報

乳　牛

25年6月１日現在
（単位：千円）

□予想相場

種別 / 規格		登録牛 上		登録牛 中
育成（8～12ヶ月）		320	～	250
初妊		530～490		490～450
産経	２産～３産	350	～	290
	４産～５産	290	～	250

初生とく

25年6月10日現在

	規格	単価
初生とく	６１kg～７０kg	都度協議
	４５kg～６０kg	１,３００円/kg
	４０kg～４４kg	１,２００円/kg

（提供／ホクレン釧路支所）

黒毛和種

25年５月15日音更市場

（価格：円・体重：kg）

畜種	性別	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	体重単価
肉素	メス	686頭	675,150	211,050	430,460	293	1,470
	去勢	918頭	691,950	147,000	508,337	314	1,619

（提供／ホクレン帯広支所）

辞　令　発　令　（平成25年6月1日付）

対象者	新所属	旧所属
白木良雄	参事　兼監査室室長	金融共済部　部長
渋谷　守	営農部　部長	金融共済部　共済課長
松臺恭二	購買部　部長	音別支所　支所長兼燃料課長
金森重彰	金融共済部　部長	金融共済部　融資課長
丹羽　満	金融共済部　共済課長兼事故処理係長	営農部　販売課長
位下光広	営農部　販売課長	白糠支所　営農販売課販売係長
手塚裕明	金融共済部　融資課長	幌呂支所　営農課営農係長
矢口昌美	金融共済部　金融課金融係	白糠支所　金融共済課金融係
佐藤はるみ	営農部　販売課販売係	管理部付　㈱ジェイエーコムズ出向
松原洋子	金融共済部　金融課金融係	営農部　販売課販売係
山本雅代	購買部　生活課生活係	金融共済部　金融課金融係
橘田壮則	金融共済部　共済課共済推進係	管理部　管理課経理電算係
佐々木直敬	営農部　販売課販売係	白糠支所　家畜改良課家畜改良係
野々村典亮	金融共済部　共済課事故処理係	金融共済部　共済課共済推進係
山本　悟	管理部　管理課経理電算係	音別支所　金融共済課総務係兼共済係
竹村　望	営農部　営農課営農係	営農部　家畜改良課家畜改良係
石渡正志	幌呂支所　支所長兼牧場課長	白糠支所　購買課長
吉田　剛	幌呂支所　家畜改良課長	白糠支所　家畜改良課長
安藤隆行	幌呂支所　営農課長	幌呂支所　購買課長
田中郁尚	幌呂支所　購買課長	白糠支所　営農販売課営農係長
鶴岡智史	幌呂支所　牧場課審査役	幌呂支所　支所長兼営農課長
小泉　聡	幌呂支所　牧場課審査役	幌呂支所　牧場課考査役兼牧場課長
牧野　稔	幌呂支所　家畜改良課考査役	営農部　家畜改良課長
小野寺淳子	幌呂支所　購買課生活係	幌呂支所　購買課資材係
松井宏篤	幌呂支所　家畜改良課家畜改良係	幌呂支所　牧場課幌呂育成牧場係
荒堀智美	幌呂支所　購買課資材係	幌呂支所　購買課生活係
鈴木英智	幌呂支所　営農課営農係	営農部　営農課営農係
海田　治	白糠支所　家畜改良課長	白糠支所　家畜改良課家畜改良係長
田村良友	白糠支所　購買課長	白糠支所　金融共済課共済係長
田中英靖	白糠支所　家畜改良課家畜改良係長	白糠支所　家畜改良課家畜改良係
石井公道	白糠支所　金融共済課共済係長	金融共済部　共済課事故処理係長
池田雅利	白糠支所　購買課白糠給油所係長	白糠支所　購買課白糠給油所係
高橋伸幸	白糠支所　営農販売課販売係長	営農部　販売課販売係
鈴木郁也	白糠支所　営農販売課営農係長	白糠支所　営農販売課営農係
管田喜之	白糠支所　家畜改良課家畜改良係	営農部　家畜改良課家畜改良係
手塚　恵	白糠支所　金融共済課金融係兼総務係	白糠支所　金融共済課金融係
鈴木久美子	白糠支所　金融共済課金融係	金融共済部　金融課金融係
池田直哉	白糠支所　金融共済課共済係兼金融係	白糠支所　金融共済課共済係
高野明徳	白糠支所　営農販売課営農係	音別支所　営農販売課営農係
高橋　卓	白糠支所　購買課白糠給油所係	白糠支所　購買課白糠給油所　準職員
森田直樹	白糠支所　家畜改良課家畜改良係	営農部　家畜改良課家畜改良係
高瀬隆生	音別支所　支所長兼燃料課長	購買部　部長
若狭幸男	音別支所　燃料課音別給油所係長	音別支所　営農販売課販売係
矢部哲也	音別支所　金融共済課総務係兼共済係	白糠支所　金融共済課金融係兼総務係
西川　健	音別支所　営農販売課販売係	音別支所　燃料課音別給油所係

平成25年6月1日現在
6月1日付辞令発令者

- 総会
  - 監事会
    - 代表監事 村上 泰夫
    - 監事 冨坂 三春
    - 監事 渋谷 博
  - 会長理事 瀧澤 義一
  - 代表理事組合長 武藤 清隆
  - 代表理事専務 對木 範誉
    - 常務理事（信用担当） 梶原 英光
      - 参事 白木 良雄
        - 購買部 部長 松葟 恭二
          - 課長 生活課
            - 係長 生活係
              - 田中淳一
              - 高橋さおり
              - 山本雅代
              - 準 斉藤早苗
              - 準 高橋久美子
              - 準 和田孝子
              - 準 吉田めぐみ
              - 準 工藤瑞穂
              - 準 上梨直紀
              - 準 柾切澤由紀
              - 準 千葉理華
              - 準 村中結子
          - 課長 燃料課 中村祐二
            - 鶴居給油所
              - 田村貴之
              - 鼻和健太郎
              - 準 佐藤 勇
              - 準 堀 俊夫
          - 課長 生産資材課 菊地雄次
            - 資材係
              - 係長 菊地 仁
        - 営農部 部長 渋谷 守
          - 課長 販売課 位下光広
            - 販売係
              - 係長 八木澤祐樹
              - 佐々木直敬
              - 神谷 治
              - 佐藤はるみ
          - 課長 営農課 西村隆志
            - 哺育育成センター
              - 準 池田孝二
              - 準 高橋明雄
              - 準 小田綾香
              - 準 笹山昭男
            - 営農係
              - 係長 増川純仁
              - 竹村 望
        - 金融共済部 部長 金森重彰
          - 課長 共済課 丹羽 満
            - 事故処理係
              - 係長 課長兼務 橘田壮則
            - 共済業務係
              - 村上千春
              - 今野佳奈
              - 兼 村上千春
            - 共済推進係
              - 橘田壮則
          - 課長 融資課 手塚裕明
            - 融資係
              - 係長 高井佳美
          - 課長 金融課 長谷川隆
            - 金融係
              - 出 矢口昌美
              - 外 佐久間朋枝
              - 松原洋子
              - 山本彩夏
              - 融資係長兼務
        - 管理部 部長 石動 稔
          - 課長 管理課 相楽孝行
            - 経理電算係
              - 係長 山村正幸
              - 高橋 綾
              - 山本 悟
            - 企画管理係
              - 係長 久保田幸彦
              - 兼 高橋 綾
              - 準 坪田典子
          - 課長 融資審査課 管理部長兼務
            - 融資審査係
              - 係長 管理課長兼務
  - 監査室 室長参事兼務
    - 室長補佐 管理部長兼務
  - 管理部付出向者
    - 釧路西部JA生乳共同検査運営協議会
      - 政木春実
      - 準 細谷香織
    - ㈱ジェイエーコムズ
      - 川島 淳
      - 片淵幸雄
      - 阿部義隆
      - 山形友行
    - 鶴居村乳牛検定組合
      - 泉 哲哉

区分	男	女	計
正職員	85	28	113
準職員	18	32	50
計	103	60	163

JAくしろ丹頂組織機構図

瀧澤義一	武藤清隆	對木範誉	高橋達雄	松下　勉	学識経験理事	理　事　会
藤澤常行	芳澤改治	田井博行	大坂博文	成田純哉	梶原英光	

管理金融共済委員会
委員長　松　下　　勉

営農経済委員会
委員長　大　坂　博　文

融資協議会
委員長　芳　澤　改　治

子会社	社員
㈱ジェイエーコムズ	㈳釧路市音別町農業振興公社

音別支所
支所長　高瀬隆生

- 燃料課（課長　支所長兼務）
  - 音別給油所　係長　若狭幸男　　平川秀樹
- 購買課（課長　林　稔和）
  - 生活係　安藤資章　佐藤智恵　野々村峻彦　　兼 安藤資章
  - 資材係　平間富恵　目黒豊子　伏見説子　倉内佐知子
- 営農販売課（課長　春日　守）
  - 販売係（係長）　大石雅明　　西川　健
  - 営農係（係長）　松崎勇人　　才田法子
- 金融共済課（課長　泉　力男）
  - 共済係　音別町酪農ヘルパー利用組合　音別地区乳牛検定運営委員会　事務局長　小林和幸　　坂下早苗
  - 金融係　樋口淳也　佐藤一幸　酒井久仁　佐藤　崇　　岡崎春光　小野寺美智代
  - 総務係　伊藤敏弘　野々村智恵子　鈴木廣子　三浦優子　瀬戸弘子　北島弓子　庄司姫美衣

白糠支所
支所長　阿部正志

- 購買課（課長　田村良友）
  - 白糠給油所　係長（調査役）　若狭幸男　　平川秀樹
  - 資材係　考査役　池田雅利　瀬田正男　菊地哲男　高橋　卓　石動孝子　田仲泰弥　坂本文子　国安厚子　寺澤順子
- 家畜改良課（課長　海田　治）
  - 家畜改良係（係長）　田中英靖　菅田喜之　　佃　政紀　酒井大輔　森田直樹　佐藤千鶴
- 営農販売課（課長　坂本克則）
  - 販売係（係長）　高橋伸幸　　長屋英俊　佐藤千鶴
  - 営農係（係長）　鈴木郁也　　高野明徳　佐藤千鶴（ヘルパー出向）　細谷雅則　畑野　明　丸子啓三　辻野忠志
- 金融共済課（課長　福士哲也）
  - 共済係（係長）　石井公道　　池田直哉　門脇ちか子
  - 金融係（調査役）　渡辺厚子　金融調査役　鈴木久美子　手塚　恵　　兼 金融調査役 手塚　恵　池田直哉
  - 総務係　矢部哲也　熊谷千春　松本典子　青山　楓

幌呂支所
支所長　石渡正志

- 購買課（課長　田中郁尚）
  - 幌呂給油所　井上勝美　　白木京子
  - 生活係　小野寺淳子　　鈴木幸一　才田祐子
  - 資材係　荒堀智美
- 牧場課（課長　支所長兼務）
  - 幌呂育成牧場　係長（審査役）　村上　弥　鶴岡智史　　審査役 小泉　聡　浜名意也　上野三郎　北川英希
- 家畜改良課（課長　吉田　剛）
  - 家畜改良係（係長）　鈴木俊史　牧野　稔　　松原清美　松井宏篤　行田祐市　南條正貴　千葉隼人　齊藤美和
- 営農課（課長　安藤隆幸）
  - 営農係　鈴木紀博　　鈴木英智
- 金融共済課（課長　高田栄子）
  - 金融共済係　金森彰美　藤原静雄　　共 北川和美　野々村ゆか理
  - 総務係（係長）　課長兼務　北川和美

たんちょう
VOL・69
平成25年6月発行
■編集発行 釧路丹頂農業協同組合管理部管理課

大変お世話になりました。

遅い桜の開花と同時にデントコーンの播種等が一気に始まり、組合員の皆様にはお忙しい日々を送っている事と存じます。

私ことこの度、５月17日をもちまして、職員を退職致しました。

昭和51年４月に旧鶴居村農協に奉職以来、37年間にわたり、組合員の皆様、役職員の皆様の温かいご指導、ご支援を賜り、なんとか職責を全うすることが出来ました。心から厚く感謝と御礼を申し上げます。

顧みますと、51年当時旧鶴居村農協の搾乳農家戸数が118戸、生乳生産量は12,340トンと現在と比較し単純戸数で36％減少し、乳量では275％と大きく伸びており、たゆまない乳牛の改良と飼養管理技術の向上及び規模拡大し続ける酪農産業の変遷を垣間見ることができます。私は、農協職員としてその多くを畜産販売に携わり、いまでは見られない秋の光景ですが、牧野からのホルの草素牛を農協の肥育牧場にまた、府県送りへと毎日のように行っていたことが、懐かしく思いだされます。そして、各部署を経験させていただきましたが、これも、良き上司や良き同僚また各関係系統組織職員との出会いにより多くの事を学ぶことができ、わたしの貴重な財産となっております。

５月18日からは、常務理事に選任され心新たに勤めることになりました。

梶　原　英　光
参事兼信用担当理事

食料･農業･農村を取りまく環境は、外圧強まる貿易自由化への対応、農家戸数の減少と高齢化、生産資材価格の高止まり等さまざまな難しい課題が山積しており、農協に対する風圧も強くなると思われます。こういう時こそ「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合の理念をよりどころとして、役職員一丸となり英知を結集して力を合わせてこの難局を乗り越えなくてはならないところでありますので、今後も変わらぬご指導とご厚誼を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、組合員の皆様、役職員皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げまして、退職あたって、そして就任の御礼の御挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

（本職員は引き続き本所に常務理事として勤務しております。）

初夏の候　組合員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私こと　この度５月31日をもちまして釧路丹頂農業協同組合を退職させて頂きました。

顧みますと、昭和58年に旧音別町農業協同組合に奉職以来、平成18年の４ＪＡ合併を経て、30年２ヶ月に亘りＪＡ職員として勤務させて頂き、この間組合員の皆様をはじめ役職員の皆様や関係機関の皆様など多くの方々からご指導とご支援を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。今後は皆様から賜りました数々の教訓やご厚情を大切にしてこれからの人生を歩んで参りたいと思います。

筥　嵜　通　晴
参事兼監査室室長

酪農畜産情勢は資材高騰やＴＰＰ問題など内憂外患の厳しい状況下にありますが、組織の英知を結集し協同の力をもってすれば必ずやこれらの難局は乗り越えることが出来るものと確信しています。

最後に地域農業並びにＪＡの発展と組合員・役職員皆々様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げ、退職のご挨拶とさせて頂きます。永い間お世話になり有難うございました。

この度、平成25年５月31日をもちまして、釧路丹頂農業協同組合を退職致しました。

昭和49年４月に旧鶴居村農協に入組以来39年間の永きにわたり大過なく勤務できましたのも、組合員、役職員の皆様をはじめ系統連合会、関係機関各位の公私にわたるご指導、ご協力の賜と心より感謝し厚くお礼申し上げます。

旧鶴居村農協では管理部、購買部、営農部と釧路丹頂農協でも営農部、購買部、金融共済部、また営農部と沢山の職場を経験させていただきましたが、特に海外研修に二度参加させていただき、それぞれ貴重な経験をさせていただいたことは今でも自分の人生での宝物となっています。

秋　里　繁　幸
営農部　部長

退職後は、猫の額ほどの畑で家庭菜園のまねごとでもしながら「土」と戯れ、ある先人が言い残した教えである「土に立つ者は倒れず。土に活きる者は飢えず。土を護る者は滅びず」を実践していけたらと思っています。

最後に、釧路丹頂農業協同組合の益々発展と組合員並びに役職員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。

長い間お世話になりありがとう御座いました。

岡　田　良　広
幌呂支所牧場課
幌呂育成牧場考査役

この度、平成25年５月31日をもって釧路丹頂農業協同組合を退職いたしました。

昭和48年４月旧幌呂農協に入組以来41年間務めさせて頂きました。組合員の皆様方をはじめ、地域の皆様、役職員、関係機関の皆様方には長い間お世話になり、誠にありがとうございました。無事に勤めることができましたのも、皆様方のおかげと深く感謝しております。最後に釧路丹頂農協の益々の発展と組合員並びに役職員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お礼の挨拶とさせて頂きます。

長い間お世話になり大変ありがとうございました。

■印刷　白糠印刷㈱